



令和5年度 宿利原小学校だより

宿っ子 5月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



学校・家庭のよりよい連携を目指して

校長 濱田 直子

新学期が始まって1ヶ月余りが過ぎました。6名の子ども達も元気いっぱい過ごしています。その間、家庭訪問やPTA総会・PTA奉仕作業等たいへんお世話になりました。皆様からのご意見・ご協力を頂きながら、今後も教育活動を進めていきたいと思っています。また、PTA奉仕作業では休日の早朝にもかかわらず、地域の方々にもたくさんお手伝い頂き、学校が見違えるほどでした。本当にありがとうございました。



さて、5月も半ばを過ぎそろそろ「梅雨」という話題も出てきています。鹿児島でもしばらくしたらやってくるのだらうと思います。動植物にとっては恵みの雨でもありますが、豪雨になると子どもたちの安全面での心配が出てきます。毎年、水難事故のニュースが伝わってきます。これぐらいの雨なら、ということでも子どもにとっては大きな危険となることがあります。また、地震等の報道もあり、安全について考える機会も増えています。

「安全」という点については、学校でも様々な訓練を行っています。地震対応訓練、交通安全教室、不審者対応訓練などです。これはあくまでも大人が近くにいる訓練ですが、実際にはまわりに大人がだれもいない状況で発生することも十分に考えられます。その時に子どもたちだけでどのような行動がとれるのか、そこが大事になってきます。

危険予知能力、危険回避能力、そういった力をどう育てていくのか。学校での指導はこれからも継続的に行っていますが、ぜひご家庭でもいろんな場面を想定しながら、折に触れて話していただければと思います。

あわせて、道路の歩き方・横断歩道の渡り方、自転車の乗り方、特に自転車については、点検の仕方も含めて十分気を付けていただきながら、今後も事故0を目指していきたいと考えています。

安全面のことだけでなく、今後とも様々な方面（学力、生徒指導、健康安全など）から学校と家庭との連携が大切になります。繰り返しになりますが、下記のことも参考にしながらより充実した連携のあり方をつくっていただければと考えます。

【家庭でも取り組んでいただきたいこと】

- 確かな学力の定着と自ら学ぶ意欲や態度の育成のために
 - 1 家庭学習習慣の定着 30・80運動（学年×10+20分）
 - ※ 家庭で、「ぼく・わたしの家庭学習3ヶ条」の設定、見届け、賞賛
 - 2 朝読み・夕読みの実践 ※聞く、見届け、賞賛
 - 3 子どもと読書の実践（毎月23日は親子読書の日） ※読み聞かせ、聞く、感想
- 命の大切さと豊かな心を育むために
 - 1 基本的生活習慣の定着
 - ① 元気なあいさつ、返事
 - ② 整理整頓（机周り、くつやスリッパなど）
 - 2 家庭の一員としての役割（手伝い）
- 気力体力の向上と健康で安全な生活のために
 - 1 早寝・早起き・朝ご飯の実践（食育、生活リズムの確立）
 - 2 朝晩の歯磨きと虫歯治療（虫歯0へ向けて）
 - 3 子どもの安全確保（自転車・歩行の安全、危険な遊びの禁止）



研究授業等、日々の実践の紹介は宿小フェイスブックで御覧頂けます。↑